

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 9 巻 第 4 号

第 4 週(1月19日～1月25日)

発行年月日:平成21年(2009年)1月29日

発行:滋賀県衛生科学センター内  
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

### 今週の感染症発生動向

#### インフルエンザの警報発令中 インフルエンザの発生は、先週の1.5倍増

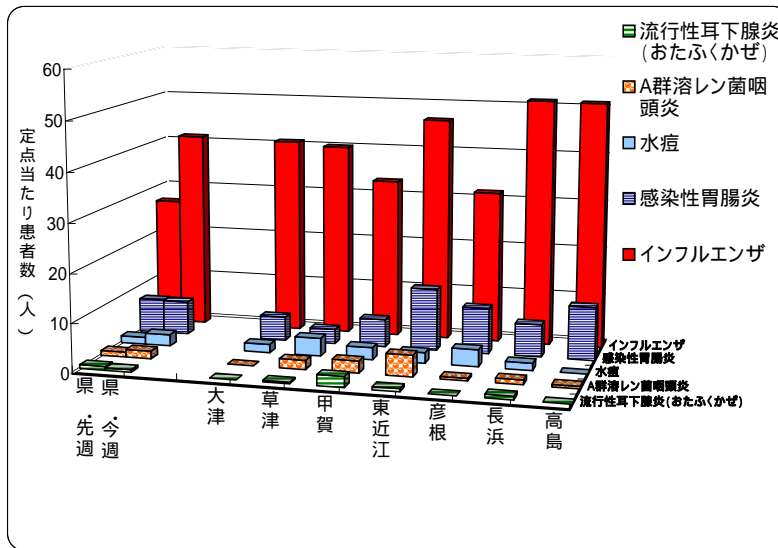
定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、先週の報告数よりさらに多くなっています。特にインフルエンザで1.5倍増となり、A群溶レン菌咽頭炎、水痘等で増加しています(他の疾患については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

**インフルエンザについては、先週に引き続き県下全域に警報の発令が出されています**(発令基準については今週の発生状況参照)。

「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」による保健所管内別の警報および注意報の発生状況については、インフルエンザでは全ての保健所管内で警報発生基準値を超えています。また、A群溶レン菌咽頭炎では、東近江保健所管内で警報発生基準値を超えています。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で6名の届出がありました。

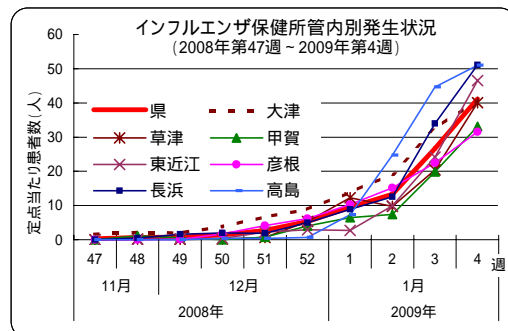
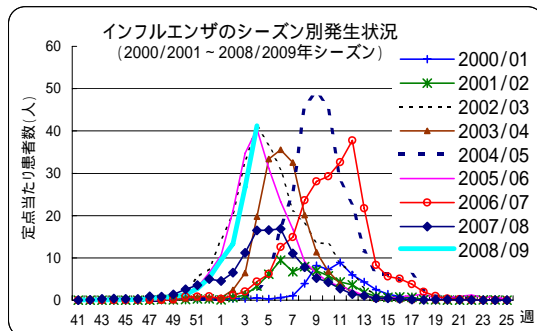
#### 上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第4週、定点当たり患者数)



県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘、A群溶レン菌咽頭炎、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の順に多くなっています。

インフルエンザは各保健所管内とも急増し、県内全域に警報が発令されています。また、感染性胃腸炎は東近江、彦根および高島で先週より増加しています。

#### インフルエンザの発生状況



しばらくはインフルエンザの流行が続きますので、外から帰った時は**手洗い、うがい**等を十分にして予防に注意しましょう。

## 1) 全数報告の感染症(一類～五類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症類型	疾患名	報告数 (4週)	累積報告数		平成20年報告数	
			滋賀 (4週)	全国 (4週)	滋賀	全国 <sup>(*)</sup>
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	6	15	1,118	282	27,737
三類感染症	細菌性赤痢	0	0	9	<sup>(*)</sup> 3	318
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	44	53	4,307
四類感染症	A型肝炎	0	0	4	3	170
	コクシジオイデス症	0	0	1	1	2
	デング熱	0	0	8	2	104
	マラリア	0	0	4	1	57
	レジオネラ症	0	0	55	10	884
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	52	10	861
	ウイルス性肝炎	0	0	8	5	236
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	3	2	148
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	8	1	11
	後天性免疫不全症候群	0	0	74	11	1,532
	ジアルジア症	0	0	3	1	75
	梅毒	0	0	33	5	823
	破傷風	0	0	4	5	120
	急性脳炎	0	0	18	1	182
	風しん <sup>(*)</sup>	0	0	6	2	303
	麻しん <sup>(*)</sup>	0	0	59	39	11,005

\* 1: 平成20年の全国報告数は、平成20年に滋賀県で報告された疾患を対象としています。

\* 2: 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分1件を含みます。

### 全国における全数報告感染症の発生状況 - 第4週(1/19～1/25) -

一類感染症: 報告なし	二類感染症: 結核 267例	三類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 11例	細菌性赤痢 2例	四類感染症: デング熱 5例	つつが虫病 6例	四類感染症: レジオネラ症 17例	レプトスピラ症 1例	五類感染症: アメーバ赤痢 7例	梅毒 9例	急性脳炎 5例	風しん 1例	麻しん 12例	五類感染症: 後天性免疫不全症候群 15例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例	ウイルス性肝炎 1例	髄膜炎菌性髄膜炎 1例
-------------	----------------	------------------------	----------	----------------	----------	-------------------	------------	------------------	-------	---------	--------	---------	-----------------------	-------------------	--------------------	------------	-------------

## 2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点\*から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。\*疾患により定点数は異なります。

### (1) 疾病別・週別発生状況(平成20年第51週～平成21年第4週、H20.12.15～H21.1.25)

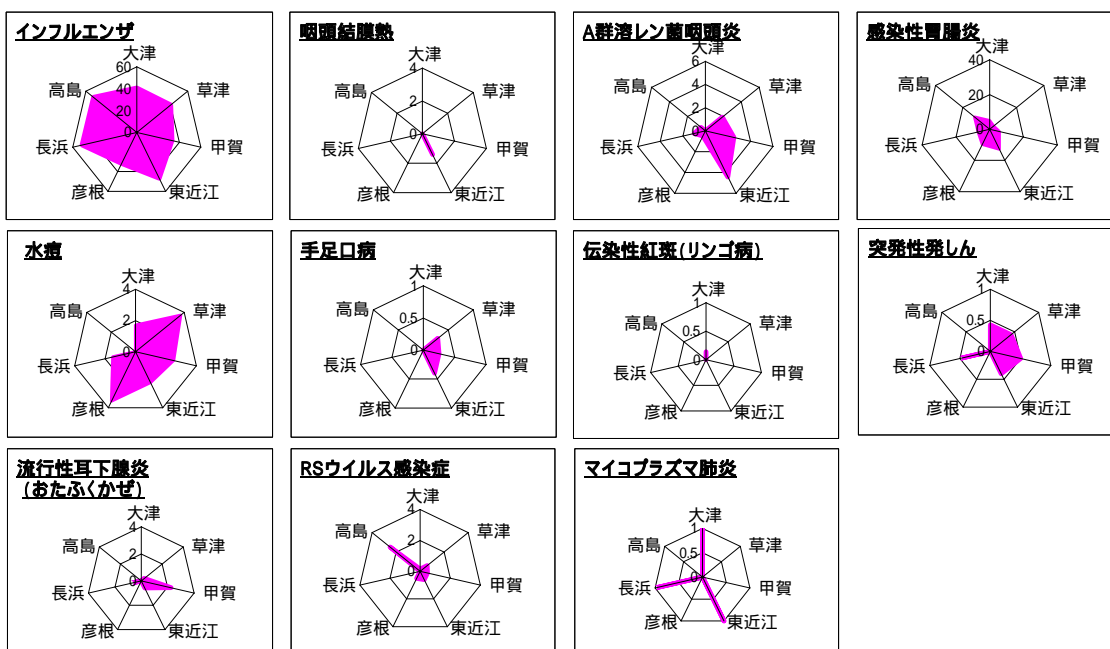
疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)											
	51週		52週		1週		2週		3週		4週	
	12/15～	12/22～	12/29～	(1/5～)	(1/12～)	(1/19～)	52	1	2	3	4	
インフルエンザ	2.70	5.33	9.44	13.28	26.72	41.22						
RSウイルス感染症	1.15	0.97	0.36	0.55	0.45	0.52						
咽頭結膜熱(プール熱)	0.15	0.39	0.06	0.03	0.06	0.21						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.15	0.91	0.21	0.52	1.00	1.58						
感染性胃腸炎	13.09	12.88	3.91	9.36	7.09	6.97						
水痘	2.97	2.39	1.70	3.76	1.48	2.39						
手足口病	0.24	0.21	0.15	0.15	0.06	0.15						
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0	0	0.03	0	0.03						
突発性発しん	0.58	0.18	0.21	0.55	0.39	0.36						
百日咳	0	0.03	0	0.06	0	0						
ヘルパンギーナ	0.03	0.09	0	0	0.03	0						
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.73	0.73	0.15	0.85	0.79	0.52						
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0						
流行性角結膜炎	0	0.63	0	0.13	0	0						
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0						
無菌性髄膜炎	0	0.14	0	0	0	0						
マイコプラズマ肺炎	0	0.14	0	0	0.57	0.43						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.14	0	0	0	0						

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第4週、1/19～1/25)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況(県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	41.22	40.82	40.09	33.14	46.50	31.57	51.14	51.00	
RSウイルス感染症	0.52	0.14	0.57	0.50	0.60	0.50	0	2.50	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.21	0	0	0	1.40	0	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.58	0	1.86	2.50	4.40	0.50	1.00	0.50	
感染性胃腸炎	6.97	5.00	3.00	5.75	12.80	9.50	6.75	11.00	
水痘	2.39	1.71	3.71	2.50	2.20	3.50	1.50	0	
手足口病	0.15	0	0.29	0.25	0.40	0	0	0	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0.14	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.36	0.43	0.43	0.50	0.40	0	0.50	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.52	0	0.29	2.25	0.60	0	0.75	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.43	1.00	0	0	1.00	0	1.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加
 ■ は警報発生中
 ■ は注意報発生中
 0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



3) 今週の発生状況

警報の発令基準

**警報発令時期** : 1週間(月～日)の定点医療機関からの患者報告数を集計し、定点当たり患者数が警報の発生基準値(開始基準値<sup>\*1</sup>)を超えた場合、基準値を越えている保健所の管内人口の合計が県人口<sup>\*2</sup>全体の30%を超えた時。

<sup>\*1</sup>: 定点当たり患者数 30人      <sup>\*2</sup>: 1,401,073人 (平成20年10月1日現在)

**警報解除時期** : 警報の発生基準値(終息基準値<sup>\*3</sup>)を超えている保健所の管内人口の合計が県人口全体の30%未満となったとき時。

<sup>\*3</sup>: 定点当たり患者数 10人

平成21年第4週(1月19日から1月25日まで)の定点当たり患者数

保健所	県合計	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	警報開始基準値
定点当たり患者数	41.42	40.82	40.09	33.14	46.50	31.57	51.14	51.00	30.00

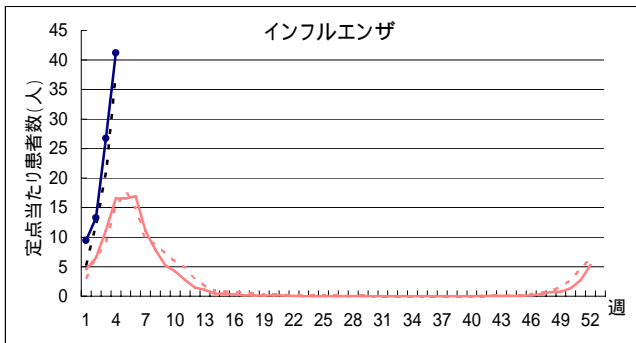
は警報開始基準値を超えている保健所

保健所管内別人口

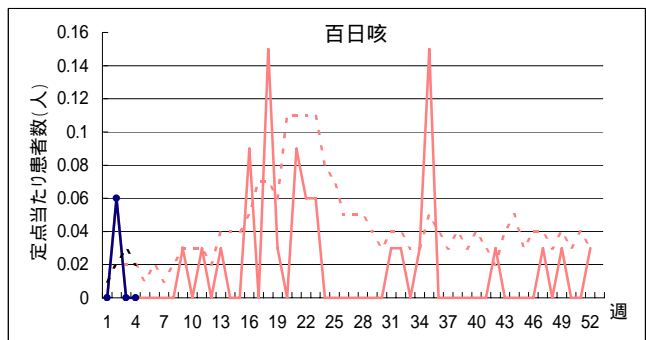
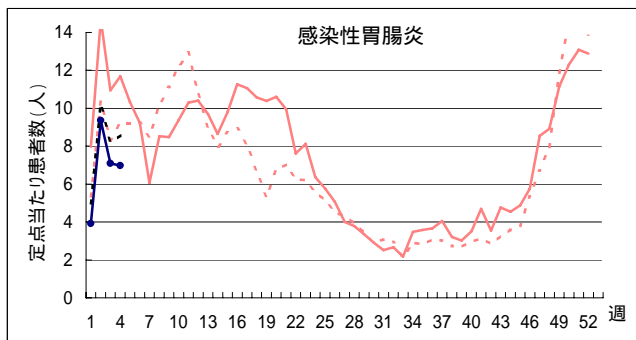
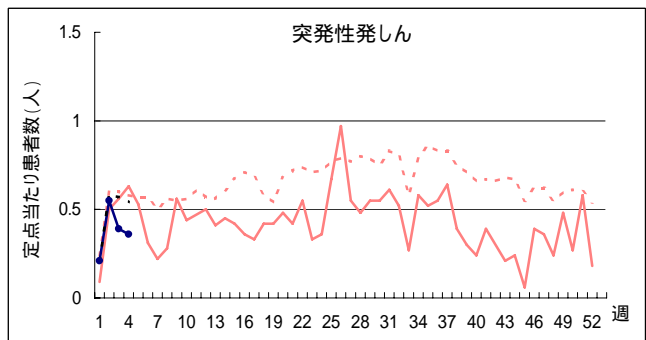
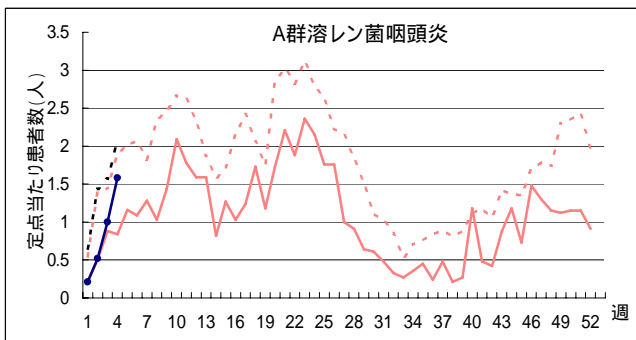
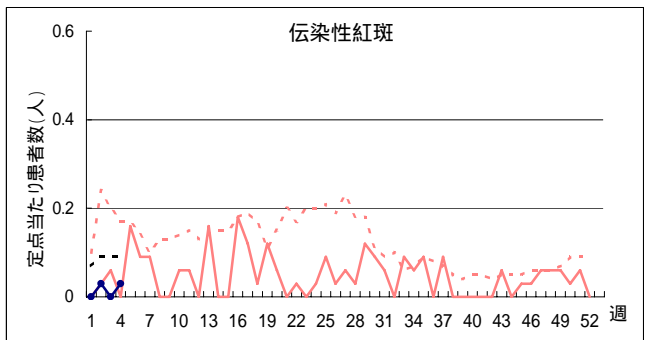
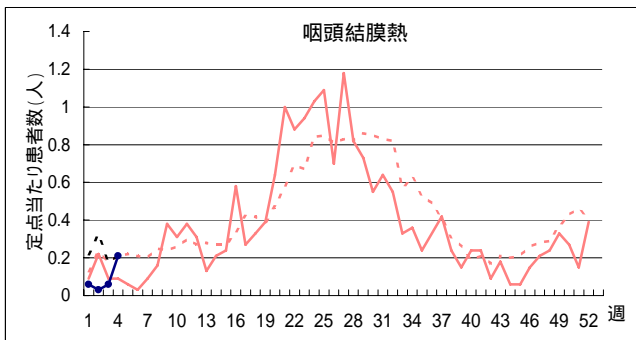
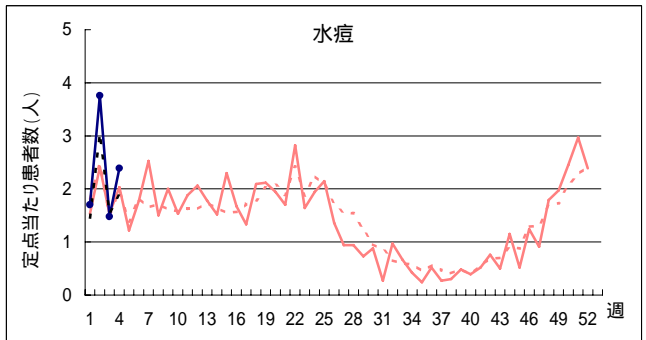
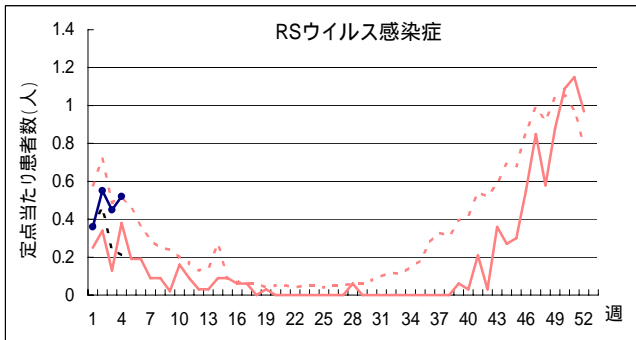
県合計	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
1,401,073	330,293	313,200	149,319	235,592	154,795	165,303	52,571

(平成20年10月1日現在)

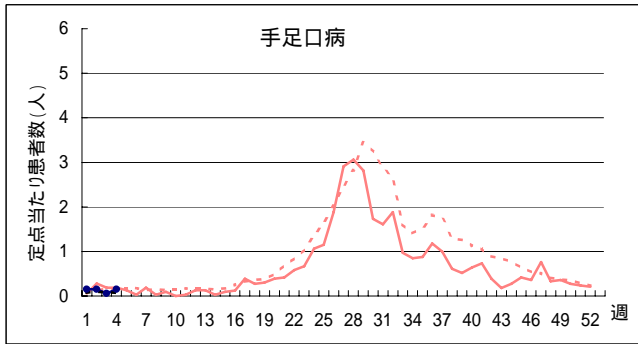
# 疾病別定点当たり患者数(平成21年第4週、H19.12.29~H21.1.25)



H20 { 滋賀 ————  
       全国 .....  
 H21 { 滋賀 ●●●●●●  
       全国 .....



# 疾病別定点当たり患者数(平成21年第4週、H19.12.29~H21.1.25)



H20  
 { 滋賀 ————  
   全国 - - - - -  
 H21  
 { 滋賀 ●●●●●  
   全国 - - - - -

